

旧阿波小学校跡地利活用推進事業の改善を求める決議

少子高齢化の進展に伴い、地域住民が安心して安全な生活を送るうえでは、地域における医療環境の整備・充実は極めて重要な課題となっています。

市内病院は、地域医療の維持や市民への医療提供体制の確保と医療水準の向上に努めていただいているところです。

そのような中、旧阿波小学校跡地への医療施設の移転改築を検討している事業者への支援は、市民の命と健康を守る観点から、市議会としても最重要課題と捉えています。

特に、旧阿波小学校跡地への医療施設移転に伴う用地取得等については、市議会としても最大限の支援をする方針です。

しかしながら、今般、進めている旧阿波小学校跡地利活用推進事業公募型プロポーザルによる事業手法は、市議会及び市民への説明が不十分であり、十分な理解が得られていない状況にあります。

言うまでもなく、公共施設等の跡地利活用については、公共の福祉に資することが原則であり、特に、旧阿波小学校跡地利活用については、適切な情報提供、公平性、透明性に配慮することが必要であることから、現在進めている事業を再考のうえ、市民の利益を最優先に考えた改善案を早急に策定し、議会に対し説明責任を果たすことを求めるものであります。

以上、決議します。

令和6年9月27日

茨城県稲敷市議会